

# 勢和小学校だより

発行日：令和6年12月12日 第22号



## 仲間とともに創り上げた学習発表会

～伝えたい内容・方法を考え工夫して～



12月6日に開催した学習発表会では、「発表に向けて、伝えたい内容や方法を考え工夫する中で、仲間とともに一つのものを創り上げる。」という目指すゴールを設定していました。

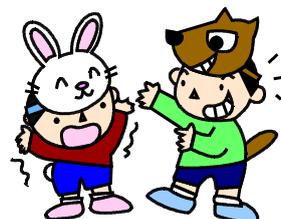
国語科の読み取り教材を扱った2年生や3年生では、自分の感想やオリジナルのストーリーを加えていました。社会見学の内容を扱った5年生で

は、社会見学に行く前から「なぜ社会見学に行くのか。」を考える中で、5年生なりに社会見学の意義や目的を明確化し、学習発表会に学んだことを発信することをゴールとして取り組んできました。音楽の授業の成果を発表した1年生は、全員が鍵盤ハーモニカやグロッケンなどの楽器を演奏できるようになった姿を発信することができました。4年生は社会科で学習した内容を発表するだけでなく、身の回りの環境に関する課題を投げかけていました。修学旅行を扱った6年生は、自分たちの体験を発表を通して、支えてくれた方への感謝の気持ちを発信しました。SEC人権委員会は、休み時間を使った打ち合わせや練習で、忙しかったことと思いますが、夏休みに学習したアンコンシャス・バイアスについて日常に潜む偏見を投げかけていました。

全ての発表で、伝えたい内容や方法を考え工夫されていたと思います。そして本番当日に向けてビデオを見ながら自分たちの発表を振り返ったり、互いの様子を助言し合ったりして、仲間とともに一つのものを創りあげられたことと思います。

最近の教育活動では、教師の一方的な指導で子どもたちを引っ張っていくことはせず、子どもたちに課題意識や目的意識を持たせ、課題を解決させたり、ゴールに到達させたりするためにどのようなことをしていこうかと、子どもたちに考えさせることが求められており、教師の主な役割は子どもたちから出された様々な考えを整理し、ゴールを明確化する役割です。

明確なゴールを持つことで、クラスや学年、集団が一つになるとともに、期待が



膨らみ発表会後の達成感や充実感につながっていきます。

学校現場では「行事で子どもたちが育つ」とよく言いますが、その根拠は、前述のとおりです。

今回の学習発表会には他にも目指すゴールがあります。それは「学習してきたことを発表し、自分の成長をお家の人に認めてもらうことで、今後の学びへの意欲につなげる。」です。

観覧されたご家族の皆さんは、きっと子どもたちの成長を感じられたことと思いますし、発表会後には様々な感想を伝えて下さっていることと思いますが、このようなご家族からの言葉がけて更に子どもたちは達成感や充実感を味わえたことと思います。

### むし歯保有率 減少

令和5年度学校保健統計調査が文部科学省から発表されました。

R 2年度	40.21
R 3年度	39.04
R 4年度	37.02
R 5年度	34.81

全国的なむし歯保有率は左のように年々減少傾向です。

本校のむし歯保有率は27.5%で全国比を下回っていますが、4人に1人以上にむし歯があります。早めの治療をお願いします。

視力について1.0未満の傾向は以下のとおりです。



R 2年度	37.52
R 3年度	36.87
R 4年度	37.08
R 5年度	37.79

左の表は全国の小学校過去4年間の様子ですが、ほぼ横ばいです。

一方、右上の表は中学校の4年間の様子です。

わずかずつですが、年々視力1.0未満の割合が

増えており、小学校の1.6倍になっています。

R 2年度	58.29
R 3年度	60.66
R 4年度	61.23
R 5年度	60.93

スマホの見過ぎ、勉強や読書中の姿勢の悪さなどの影響があるかと思

います。小学校の視力を維持し、それ以上悪くしない生活習慣を心がけたいものです。

### 登校時刻は8時頃に

学校だより第3号(5月28日付け)でもお知らせしたように、昨年度の保護者対象学校満足度調査において、7時40分頃に学校の坂を歩いている通学団があり、登校が早い旨のご意見をいただきました。

教職員の働き方改革の流れもあり、8時頃学校に到着するよう、昨年度末から各地区の集合時刻の見直しを進めています。

出勤している職員が少ない早い時間帯では、防犯対策上、昇降口は閉め切っていますので、車で送られる場合もご協力をお願いします。